

<別紙1>

第三者評価結果報告書

①第三者評価機関名

一般社団法人 日本保育者未来通信

②施設・事業所情報

名称：まなびの森保育園宮前平	種別：認可保育所
代表者氏名：森 茜	定員（利用人数）： 60（71）名
所在地：〒216-0005 川崎市宮前区土橋2-5-1	
TEL：044-855-5123	ホームページ： http://kodomonomori.co.jp/tc/
【施設・事業所の概要】	
開設年月日：2014年4月1日	
経営法人・設置主体（法人名等）：株式会社こどもの森	
職員数	常勤職員： 14名 非常勤職員 6名
専門職員	園長： 1名 調理員： 1名
	保育士： 15名 事務員： 1名
	栄養士： 2名
施設・設備 の概要	0歳児室： 1室 調理室： 1室
	乳児室： 1室 調乳室： 1室
	保育室： 1室 医務室： 1室
	事務室： 1室 乳児用トイレ： 2個
	幼児用トイレ： 6個 園庭：57.14m ² （代替場所 別所小最戸公園）

③理念・基本方針

【保育理念】

笑顔あふれる保育を行い、仲間と共に育ち合う環境を提供する。

【保育方針】

基本的な生活習慣や集団生活での決まりごとを身につけると共に、みんなが気持ち良く楽しい園生活を送れるように、ルールを守りながらお互いを思いやる気持ちを培っていきます。

園の生活（あそび）や行事等でさまざまな体験・経験を通して、周りの人と一緒に楽しみながらも善いこと悪いことの判断がつけられるような心を養っていく。

④施設・事業所の特徴的な取組

【運動遊びや英語遊び、課外活動などを通して、さまざまな経験ができるよう配慮しています】

園では、日ごろからマット運動や鉄棒、跳び箱や平均台、登り棒など年齢に応じた運動遊びを取り入れています。また、3~5歳児クラスにおいては、毎日、柔軟体操やマラソン、壁倒立などに取り組み、基礎体力や持久力を養っています。さらに、運営委員会で出された保護者の要望をもとに、4~5歳児を対象に、希望制で課外活動のスイミングに取り組んでいます。全園児を対象とした英語遊びでは、年齢に応じた歌や言葉を楽しんでいます。園内には、英語表記の掲示物があるなど、日ごろから英語に親しめるよう

工夫されています。

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	6月17日（契約日） ～ 令和3年 3月29日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	1回（ 年度）

⑥総評

◇特に評価の高い点

【海外研修も含め、研修で得られた知見を具体的な保育実践につなげています】

製作の際は、絵の具とクレヨンどちらを使用して製作に取り組みたいかなど、保育者が用意した素材をそのまま使用するのではなく、一人ひとりの子どもたちが自ら選択し、様々な表現活動が自由に体験できるよう工夫しています。このような取り組みは、法人内の研修の一環である、スウェーデンやドイツなどの海外研修で得られた知見をもとに、園内で話し合い具体的な保育実践につなげた一例です。また、日ごろから研修の参加で得られた内容を全体ミーティングで共有し、職員の教育につなげています。一例として、子どもの興味を引きだす、保育者の話し方や表現の仕方などを園の実情に合わせて伝えていきます。これらの取り組みは、写真と共にコメントを添えて園内に掲示することで、保護者との共有が図られています。

【くつろいで過ごせる生活空間及び、年齢ごとに遊び込める園庭環境が整っています】

園内は保育室をはじめ、2階に上がるまでの階段や各クラスの空間を確保するための扉、また日常で使用されるテーブルや椅子、玩具棚や仕切りに至るまで木のぬくもりが感じられ、園で1日を過ごす子どもたちがゆったりとくつろいで過ごせる生活空間が広がっています。また、3歳児から5歳児の保育室に面してガラス越しにいつでも調理の様子を見ることが出来るキッチンがあり、給食の前には、部屋の中に美味しそうな匂いがしてくるなど、家庭的な雰囲気の中で生活することができます。園庭は、乳児用と幼児用のスペースがあり、スペースには滑り台やクライミング遊具、砂場など年齢ごとに応じて十分に遊び込める環境が整っています。また、園庭は隅々まで砂が敷き詰められるとともに、人工芝も敷かれており、安全面にも十分配慮した環境となっています。

◇改善を求められる点

【園の理念、方針に沿った具体的な中長期計画の策定が望まれます】

中長期計画には、法人の理念が掲げられるとともに、園の保育理念、方針及び目標が掲げられています。また、保育理念等に沿った目標設定と行動計画として、年度ごとの運営の基本、職員処遇の目標、教育・保育内容、環境整備、保護者会活動、地域活動、職員研修の項目が設けられ、具体的な内容が記載されています。また、3年後、5年後、10年後の方向性を示した目標が掲げられています。今後は、数値目標や具体的な成果等の設定をすることで、実施状況の評価を行える内容を示した中長期計画の策定が期待されます。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

実際行っている事の再確認が出来たりと、今後に生かせる事も見分かりました。内容についてはいくつか似た内容もあったので、そこがまとまると良いと思います。

⑧第三者評価結果

別紙2のとおり